

審査委員症例呈示

審査委員 大野 秀徳

偏位顎、偏位咬合、交叉咬合症例

- ・上顎両側第二小臼歯2本、下顎両側第一小臼歯2本、下顎両側智歯の抜歯→
スタンダードエッジワイズ装置により治療
- ・治療期間35ヶ月

矯正治療前



矯正治療後

